デジタル化横展開推進協議会

ー7月1日総会向け概要資料（概要版）ー

デジタル化横展開推進協議会（概要）

- 優れたサービス／システムの横展開を通じ、デジタルによる地域の社会的課題の解決を推進する「デジタル化横展開推進協議会」が、令和６年3月18日に設立された。現時点で、民間事業者159、自治体61など計265団体が参加。
- 多重下請構造や地域毎に分断された市場の課題を解決すべく、民間側から検討すべき課題を提起。協議会に設定された検討コミュニティに官も参画する形で、その解決に官民が連携して検討を行い、政策形成を行うプロセスを試行的に実施。
- その中で、サービスカタログに採集すべき優れたサービス／システムについて積極的に調査・検討を行うとともに、その横展開や深化を促す上で必要となる課題や対策、その普及を支える人材の育成などに民間主導で取り組む。

■ 協議会概要

目　的：地域課題を官民で効果的に解決するデジタル化の横展開を推進すること

ミッション①地域におけるデジタル投資の拡大・事業化の促進
②選択肢のある健全なデジタル市場の形成
③デジタル投資を支え地域の課題を解決する人材育成

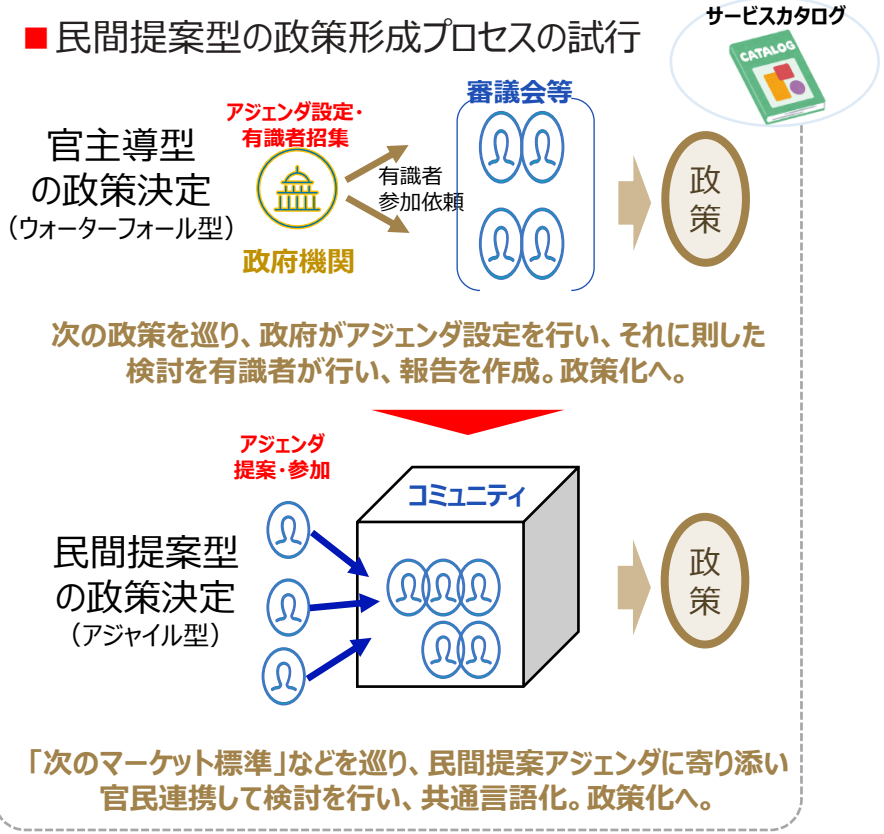
■ 協議会理事

越塚　　登：(一社）スマートシティ社会実装コンソーシアム代表理事、東京大学大学院教授
柳川　範之：(一社）スマートシティインスティテュート代表理事、東京大学大学院教授
吉田 真貴子：(一財）全国地域情報化推進協会顧問
海老原 城一：(一社）AiCTコンソーシアム代表理事
関　　治之：(一社）コード・フォー・ジャパン代表理事

■ 協議会の当面の動き

3月18日　協議会設立
7月　1日　第一回総会、サービスカタログを含む検討コミュニティの立ち上げ
⇒協議会の検討を踏まえ、8月頃、デジタル庁においてサービスカタログ改訂作業実施

■ 民間提案型の政策形成プロセスの試行



総会・イベント開催概要

日時：　2024年７月１日（月）　16:00 ～ 19:45 (19時～は名刺交換会)

場所：　紀尾井カンファレンス　４Ｆ　メインルームA～D

主催：　デジタル化横展開推進協議会

協力：　デジタル庁

申込みURL：digital-yoko.jp

＊申込方法は別途資料

● 総会 （所要20分）

1）　開会及び挨拶

2）　議事進行

3）　閉会の挨拶

● イベント

1）　開会

2）　パネルディスカッション（プロジェクトコミュニティについて）

<デジタル庁河野大臣挨拶>

3）当初プロジェクトコミュニティごとのブレイクアウトセッション

4）各プロジェクトコミュニティからの報告

5）　閉会

6）　名刺交換会

当初プロジェクトコミュニティ

1）サービスカタログ

2）デジタル連携基盤（共同利用）

3）well-being横展開

4）デジタル認証

5）まちづくり参加アプリ

6）デジタルワークシェア

7月1日総会時に公開する当初プロジェクトコミュニティについて

1）サービスカタログ

リーダー　デロイト

関係団体　デジタル庁　DX関連事業者　等

概要　デジタル庁が構築するサービスカタログについて、最大限民側の意見を取り入れて更新するためのプロセス改良方法を議論する

2）デジタル連携基盤（共同利用）

リーダー　DSA・アクセンチュア

関係団体　データ連携基盤事業者　自治体　等

概要　データ連携基盤の意義や分類等の調査分析、共同利用ビジョン作成のガイドライン作成や自治体対応

3）Well-Being（横展開）

リーダー　（一社）スマートシティ・インスティテュート（SCI-J）

関係団体　横展開事業者　自治体　等

概要　地域幸福度（Well-Being）指標を活用した政策等の横展開を官民のオープンな協議の中で検討を行う

4）デジタル認証

リーダー　日本通信

関係団体　デジタル庁　等

概要　デジタル庁の個人認証アプリ等様々なデジタル認証の意義や内容等の調査分析や活用方法について官民のオープンな協議中で共有や展開を図る

※ 7/1 の裏回しとして、進行を菊池さんにサポートいただく

5）まちづくり参加アプリ

リーダー　EY

関係団体　SCI-J　自治体　等

概要　Well-being（街の幸福度）を意識した市民の行動に着目しながら行動変容を促すまちづくり参加アプリの構築を中心に官民の実証を踏まえた活用方法や横展開を図る

6）デジタルワークシェア

リーダー　APPLIC

関係団体　自治体　等

進 捗　デジタルワークシェアやリモートを中心に新しい働き方についての調査分析、活用方法等を議論する